



スペシャルオリンピックス(SO)とは

知的障がいのある人たちに、日常的なスポーツトレーニングと成果の発表の場である競技会を年間を通じて提供し社会参加を応援する国際的なスポーツ組織です。



スペシャルオリンピックス日本 オンラインマラソン2021



SON本部の呼びかけで、オンラインマラソンを県下東西二地区に分かれて開催しました。

昨年、東部地区は10月24日(日)にノバリアを発着点に県立布勢総合運動公園ヤマタスポーツパークで、西部地区は11月14日(日)にガイナレ鳥取とのコラボ企画として、チュウブYAJINスタジアムで開催しました。アスリート・ファミリー・ボランティア・役員らを含め、両会場合わせて延べ112名の参加がありました。多くのアスリートに参加いただきSON本部から「アスリート参加者数全国Top10」で「SON地区組織賞」をいただきました。走行距離も延べ300kmと前回の記録を大幅に上回りました。

西部会場では、普段はめったに立入ることができないピッチ内で、ガイナレ鳥取のスタッフと一緒にボールを使ったゲームなども楽しみました。

西部会場



東部会場

スペシャルオリンピックス日本 オンラインマラソン2021



競泳プログラムの紹介

競泳プログラムは、毎月第1・第3日曜日の午後3時から午後5時まで米子市皆生市民プールで練習をしています。新型コロナウイルス感染症の影響で思うように練習ができなかったり、記録会や他県の競技会にも参加できず残念な思いをしています。それでも練習ができる時は、それぞれの技量に合わせてコーチのサポートを受けながら、基本的なことを反復して取り組んでいます。早く新型コロナウイルス感染症が収束して、以前のような活動ができる日を待ち望んでいます。



想

山村和弘 個展

2021年
10月5日(火)~27
10-17時



山村和弘さんが
個展「想」を開きました

東部地区で活動しているアスリートの山村和弘さん(障がい者の芸術活動を支援する一般社団法人アートスペースからふる所属)の個展「想」が昨年10月に鳥取市元町のギャラリーからふるで開かれました。仏像をモチーフに制作された墨絵の作品が来場者の目を引きました。



アクアスロン大会の代替イベントに参加しました

第15回アクアスロン大会の代替イベント

「みんなで楽しく!!」
会場:米子サン・アビリティーズ
10月9日(土) 10月10日(日)
参加費無料

演奏
開場:14:30~
開始:15:00~
出演:「からふる音楽隊」
多機能型作業所「みらいず」
多機能型作業所「みらいず」
多機能型作業所「みらいず」

体験参加型
開場:9:30~
開始:10:00~
出演:「からふる音楽隊」
多機能型作業所「みらいず」
多機能型作業所「みらいず」

終了:17:00頃

アクアスロン大会は中止になりました
短い時間ですが密にならないように
気をつけて楽しい時間を過ごしましょう

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本イベントは密を避け、換気を行い、マスクの着用をお願いいたします。
・参加者には検温を実施いたします。発熱の恐れがある場合は参加を中止し、帰国・帰県していただくようお願いいたします。
・会場には十分な消毒を実施いたします。参加者には十分な手洗いをお願いいたします。
・会場には十分な換気を実施いたします。

主催:「からふる」事務局 鳥取県障害者スポーツセンター
共催:「からふる」事務局 鳥取県障害者スポーツセンター
後援:「からふる」事務局 鳥取県障害者スポーツセンター



昨年10月10日に
予定されていた第
15回アクアスロン
大会が、新型コロナ
ウイルス感染症の影響で中止となりました。それに伴う代替イベントが、10月9日・10日に米子サン・アビリティーズで開催されました。多機能型作業所「みらいず」に通う西部地区のアスリートらを中心に結成された「りっぴる音楽隊」がイベントに参加しました。楽しい歌と踊りでイベントを大いに盛り上げました。